

一般質問通告書

平成24年 5月 23日 提出

嵐山町議会議長 長島邦夫 様	議席番号 1 3	氏 名 渋谷 登美子 印	受付番号
下記のとおり質問したいので通告します。			
	質問事項	質問要旨	答弁者
3、	節電について	(1)業務用の電力の場合照明が27%、空調が42%の使用量である。照明については、あかりリースやレンタル制度があり、公共施設の照明・防犯灯は初期費用なしでLEDに変更できる。リース等を活用し、照明のLED化と経費節減を求める。 (2)公共施設の空調をガスヒートポンプにした場合、15年前のものに比べると20分の1の経費に、CO2の排出量は30%減になる。リース制度を活用し、空調による節電とCO2排出量の削減の考えを聞く。 (3)エアコン利用の施設におけるデマンドコントローラーの活用についての考えを聞く (4)事業所に対しての省エネ機器活用の補助金の創設を求める。照明器具を共同購入する場合価格が低額になること、事業者用リースがあること、デマンドコントローラー活用等の広報を求める。屋外ライトの規制の考えは。	副町長 (答弁書不用)
4	学校給食の放射能測定について	子どもの内部被ばくを抑えるために学校給食は要となる。ドイツ放射線防護協会基準値による学校給食の考え方の確立を求める。	町長(答弁書不用)
5、	住民の町政参加のありかた	審議会等での事業内容・参加者・課題等についての情報提供がなく町政への町民参加が低調である。評価ならびに積極的な情報提供を	副町長 (答弁書不用)
6	地域防災計画と議会	災害時に行政が行うべきことは多岐にわたる。一方、予算議決など議会が必要なことは東日本大震災後明らかになってきた。地域防災計画上の議会の位置づけについて聞く	町長(答弁書不用)